

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営等措置	市道旭0216号線及び旭1041 号線道路改良事業	銚田市	21,523,191	16,009,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道旭0216号線及び旭1041号線道路改良事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		銚田市					
交付金事業実施場所		銚田市下太田地内					
交付金事業の概要		原子力施設にほど近い道路の整備を行い、平時の市民生活や物流、地域産業への支障を未然に防ぐとともに、有事の際の緊急避難を余儀なくされた場合においても、安全・安心な道路を利用し、速やかに避難できる環境を整えます。					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次銚田市総合計画（2017年度～2026年度） 基本目標4 豊かでめぐまれた「自然」と利便のある「都市（まち）」をつむぐ 基本施策1 都市・社会基盤 主要施策2 道路体系の充実 ・市内の道路の改良舗装及び歩道整備等を行い、交通の円滑化と市民生活の利便性を図ります。					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度	
		旭地区市道の舗装率55.75%	旭地区市道の舗装率	成果実績	%		
				目標値	%	55.75	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		工事完了の翌年度に道路台帳へ登録した後、成果実績を計ることが可能となるため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度
	改良舗装工事 L=173.1m W=4.0m	活動実績	m	173.1		
		活動見込	m	173.1		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費 等	令和3年度	年度	年度	備考		
総事業費	21,523,191			21,523,191		
交付金充当額	16,009,000			16,009,000		
うち文部科学省分	16,009,000			16,009,000		
うち経済産業省分				0		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
路線測量設計業務		指名競争入札	(株)大和設計 (銚田市)		2,244,000	
道路改良舗装工事		一般競争入札	(有)大槻製材所 (銚田市)		12,892,000	
地積更正・地図訂正・土地分筆		単価契約	茨城県公共嘱託登記土地家屋調査士協会 (水戸市)		5,395,240	
市道用地購入		随意契約	個人		58,650	
市道用地購入		随意契約	個人		58,650	
市道用地購入		随意契約	個人		210,500	
市道用地購入		随意契約	個人		390,119	
市道用地購入		随意契約	個人		274,032	
交付金事業の担当課室		銚田市建設部道路建設課				
交付金事業の評価課室		銚田市建設部道路建設課				

別紙

補助事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	補助事業の名称
公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道旭0216号線及び旭1041号線道路改良事業
補助事業者名	銚田市
補助事業の成果目標	旭地区市道の舗装率55.75%
補助事業の成果指標	旭地区市道の舗装率
評価年度	令和4年度
成果実績	56.47%
目標値	55.75%
達成度	101.29%
評価年度の設定理由	工事完了の翌年度に道路台帳へ登録した後、成果実績を計ることが可能となるため。
補助事業の定性的な成果及び評価等	今回の対象路線区間については、未舗装道路であり、排水構造物がなく、隣接する他町の舗装道路から雨水が流入する区域となっていた。今回の工事に伴い、未舗装道路の解消及び雨水滞留の解消を図ることができ、緊急避難道路及び住民の生活道路として生活環境の向上が図られた。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

(備考) 事業ごとに作成すること。